

# 辞令交付式が執り行われました

暖かくなってきた4月1日、TPSサービスでも辞令交付式が行われ、昇進者3名に辞令が交付されました。



統括部長  
中川 純



業務課マネージャー  
尾形 浩平



契約社員 (総務課配属)  
渡辺 靖子

今回の辞令では元営業課長の中川さんが統括部長に、業務課の尾形さんが課長待遇であるマネージャーにタイトルアップし、更にはパートの渡辺さんが契約社員に採用され、TPSサービス全体の底上げが期待された大きな人事となりました！

3名の皆様、昇進おめでとうございます。新しい体制の元、更なるご活躍を期待しております。

## TPSサービス社員転換制度 ～渡辺さんがパートから契約社員へ



スタッフの皆さんへはご連絡していましたが、TPSサービスではパートから社員（及び契約社員）へチャレンジできる「社員転換制度」を設けています。この転換制度を活用して事務アシスタントのパートであった渡辺さんが4月に総務課の契約社員として採用されました。

Q: どういうきっかけから契約社員を希望して頂けましたか？

子どもが少し大きくなったことで時間的な余裕もでき、これからの子どもにかかる出費の増加に備えるためにチャレンジしました。

Q: 最後に抱負をおねがいします！

これからも試行錯誤しながら頑張ります。よろしくお願いします。

Q: パートから契約社員になって心境の変化はありましたか？

自ら「発信」できる、しなければならない立場になったからこそ、パートさんの意見・要望を汲み取れるようになりたいと思います。



渡辺さんの更なるご活躍を社員一同応援しています！

Q: TPSは働きやすいと感じますか？

特に本社勤務では、働き方改革から土曜日の出勤がなくなり、出勤時間も15分遅くなったことで子育てしながらでも働きやすい環境だと思います。

会社情報はホームページを！  
<http://tps-s.co.jp/>



ブログも随時更新中です！  
ぜひご覧ください♪

### 編集後記

＜編集委員＞  
岩淵、尾形、小松、中村、山田（50音順）

皆さんはお花見は行かれましたか？今月号では営業課「やまさん」のお花見に関する記事がありましたね。私もやまさんと同じ青森県津軽地方の出身の為、「桜」にはとても思い入れがあります。言わずと知れた「弘前城のさくらまつり」です。青森の冬は長いですが、その長い冬を終えると弘前城に咲きほこる桜の下でお花見をするのが津軽っ子の春の最大の楽しみです。弘前城址のある弘前公園にはソメイヨシノをはじめ、シダレザクラや八重桜など50を超える桜の品種が見られます。ソメイヨシノの時期が少し過ぎてもまだまだ楽しめる桜が咲いています。青森は少し遠いですが、後侮させません！ぜひ一度弘前城の桜、体験してみてください！

2022年  
5月 号

# TPSニュース

vol.126

光る輝きをサポートします ～究極の夢と空間を追い求めて～

繁栄物語助演会社  
株式会社ティ・ピー・エスサービス  
住所 仙台市泉区上谷刈字治郎兵衛下48-3  
電話 022-872-0815  
発行責任者 藤巻 紀夫

この紙面は「繁栄物語助演会社」として地域の皆様、お客様、社員、お取引先の皆様、そして志を共にする関係業界の皆様のお役に立つために編集されています。

## アルコールチェック義務化スタート

新年度を迎え、色々な新しい制度が施行されました。今回の道路交通法の改正により、アルコールチェックの義務化が、「緑ナンバー」車を保有する事業者だけでなく、「白ナンバー」車を一定台数以上保有する事業者も対象となり、弊社も4月からアルコールチェックを行ってます。

### 酒気帯びの有無の確認と記録



今回の改正は2段階で施工され、4月からは、対面での目視確認（顔色、呼吸、応答の調子）となります。運転前のチェックだけでなく、運転後のチェックも必要です。

2段階目の10月からは、目視確認と共に、アルコール検知器を使用してチェックしなければなりません。直行・直帰、出張時も検知器を携帯しなければならず、複数個の検知器が必要になります。現時点、検知器は高価で品薄も予想されるので準備等、大変と思われます。チェック表への記入が煩わしくもありますが、今後アプリ等で連動し、システムでチェックできるように期待します。

昨年の千葉県飲酒運転事故をきっかけに、今回の改正となりました。運転は誰でも一瞬で「加害者」「被害者」になり得る可能性があります。法の必要性を理解、遵守し、勤務中に限らず、常に安全運転に努めたいと思います。

氏名	検査日時	検査結果	検査場所	検査者	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果					
TPS 太郎	4/1	22:30	本社	山田	合格	12-34	4/2	21:15	本社	山田	合格	12-34	4/3	20:45	本社	山田	合格	12-34	4/4	20:15	本社	山田	合格	12-34



社長コラム

この時期はほかほかと暖かな陽射しが降り注ぎ、木々や花々が美しく色づく季節となりました。

私はいつもこの季節になると、何か嬉しそうな楽しいような気持ちで湧きあがり、山や海へ出かけ、自然と接する時間を過ごしたくなります。

そんな5月は、私とは違った思いを覚えて毎日苦痛にしている方も多いかもしれません。それは「五月病」です。

進学や就職、部署異動など新しい場所や人間関係など環境の変化に適応できないことに起因する不安・恐怖・抑うつ症状などの「ストレス反応」です。ひと昔前は比較的若年者に多く見られる傾向でしたが、このコロナ禍によって、中高年層の方も増えているようです。

そこで「ストレス」と聞くと不安的なネガティブなイメージが強いですが、私が考える「ストレス」は心身に対するありとあらゆる「刺激」だと思っています。ストレスの無い人生とはある意味、何も起こらない無刺激な生活というようことと理解できませんが、無刺激ほど苦痛なものはないと思います。

私の場合は刺激を求め、刺激によって喜びや生き甲斐を感じます。これは、あくまでも個人の捉え方です。これは、あくまでも個人の捉え方です。これは、あくまでも個人の捉え方です。

ストレス反応がメンタルヘルス疾患に発展する前に、適度な「休養」と「栄養」のリフレッシュケアをして、心身から健康な毎日を迎えて、最高のパフォーマンスで楽しく充実した日々を過ごしたいと思っています。

斎藤 正

出始めますよー！おジャムムシに要注意！！

クモ ネズミ ゴキブリ ハチ ムカデ アリ コウモリ etcetc……  
【防虫・防除作業】

季節も移り変わり、人間の社会活動も活発になるのと同様に、ここぞとばかりに、出始める害虫・害獣！毎年の恒例行事になっているとはいえ気持ちの良いものではないですね～。出たものはしょうがありません。対策の一例を御紹介します。弊社も業務の一環として行っておりますので是非ご相談ください！

VOL.1 シロアリ駆除



シロアリは北海道の一部を除く日本全国土の下ならばどこにも生息している生き物です。また、勘違いされている方も多くは「アリ」の仲間ではなく「ゴキブリ」の仲間なんです。ちなみにアリさんは蜂の仲間です。さて、シロアリ被害を認知できる症状としては①羽蟻が飛んでいる②床がブカブカと柔らかくなってきたなどがあります。そこで、あわててやってはいけない3ヶ条！

吉！殺虫スプレーの掛けすぎ式！床下潜るな！危険！！  
参！薬剤散布は素人危険！

ご注意を！



そうだ、TPSに聞いてみよう！

弊社は誘引殺蟻剤「プロアクティブ」を使用し、巣を作りやすいであろう箇所にトラップを仕掛け、毒餌を巣に持ち帰らせ巣全体を死滅させる手法を取っております。また、仕掛けた後は3ヶ月に一度状況確認をさせて頂き、効果判定を確認いたします。

営業課やまさんの

「桜の下で逢いましょう」



暖かい日差しが心地いい今日この頃。今年も杜の都は春色に染まりましたね。今年の桜は昨年よりも11日遅くの開花となりました。今年はコロナ第6波も落ち着き？各地の桜の名所も以前の賑わいを取り戻しつつあったようです。仙台花見の始祖は仙台藩四代藩主伊達綱村が京都から取り寄せた1000本あまりのシダレザクラを榴岡公園に植えたのが始まりだそうです。小生の出身地青森市も桜の名所数知れず！来年は久しぶりに旧き友人を訪ね、桜の下で盃でも傾けようか。そんなことを思いつつ錦町公園を散策しました。シートの上でランチのご家族連れ、ベンチに腰掛けなにやら笑い声のカップルさん、碧い空を見上げ桜色とのコントラストを楽しむ老夫婦。楽しみ方は人々それぞれ。心もほっこりと幸せになった一日でした。皆さんも思い思いにリフレッシュされたことかと思えます。さあ、新緑の季節が到来！山登り仲間募集中！冬眠から目覚めた熊のごとく、アクティブに行きますよー！！



↑錦町公園にて空を仰ぐ

泉区将監STREET→



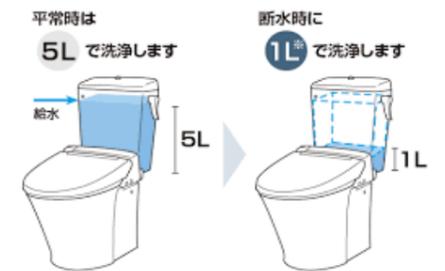
災害に強いトイレ  
「レジリエンストイレ」



2022年も非常に地震発生が多い年となっています。今年1月1日(土)～3月28日(月)の3か月で、日本国内で観測された震度1以上の地震は「568回」になります。記憶に新しい3月16日(水)には福島沖M7.4震度6強が発生しました。様々な災害が発生する危険性は年々増加しておりますが、今回は災害に強いトイレをご紹介します。

毎日使用するトイレであります。過酷な環境でストレスを抱えやすい避難所生活。中でも不安視されるのがトイレの問題であります。断水すると水洗トイレは使えず、即座に劣悪な衛生状態となります。健康への影響は、我々ビルメンテナンス業に携わるものとしては知っている所ではありますが、避難所のトイレを快適に保つには、衛生的な管理方法、トイレ数の確保など未だ多くの課題が残されています。

課題がある中で災害時にも平常時と同じような水洗で使用できるトイレあります。そちらがLIXIL災害配慮トイレ「レジリエンストイレ」であります。断水対策に特化した強制開閉弁を使い、平常時は5ℓの水で洗浄し、断水時には1ℓの水でも詰まることなく汚物が流せる仕組みとなります。平常時と断水時の切り替えは、タンクの蓋を外し、内部の留め具を外すだけで済みます。少ない水で汚物を下水道まで搬送するには、従来とは異なる配管設備が必要です。今後は避難所に指定されている学校や施設へ普及を目指しているとの事です。

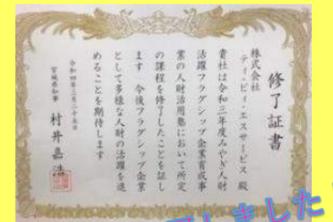


今後、みなさんのお近くの施設でも目にすることが増えるかもしれませんね！



みやぎ人材活躍フラグシップ企業育成事業

宮城県 人材活用塾



多様な人材が活躍できる企業を創出して、良質な雇用を産み出すことを目的に、人材活用の面で県内企業を牽引するフラグシップ企業を人材活用塾等により育成し、県内各地域で人材の活躍を推進する企業のネットワークを構築し、企業間における人材シェアリングなどの新たな人材活用を創出する、みやぎ人材活躍フラグシップ企業育成事業の人材活用塾が、昨年夏より開塾され、弊社も参加し、今年3月に修了しました。

まだベータ版ですが、このようなサイトも作ってます。  
<https://tps-s.jp/>  
今後改良していく予定です。

カリキュラムとして、経営診断、魅力発掘シート作成、自社の強み・魅力を人材の採用・活用・定着に活かす「インナーブランディング」研修、専門家による講義、人材活用プランの作成、発表等がありました。

今回の人材活用塾を経て、将来に向けた自社の経営課題を解決するための、多様な人材の採用・活用、働きやすい環境づくりに活かしたいです。

